

# FX NEWS PRESS

2024年  
9月号

2024年9月3日発行  
FXニュースプレス  
(No.213)

AIゴールド証券  
コンサルティング部  
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

## 米ドル円

*FRBによる大幅利下げ観測の  
後退に注目*

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメント！で公開！
- ▶ 最新のセミナー情報はHPで公開！

詳しくはホームページをご覧ください

AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

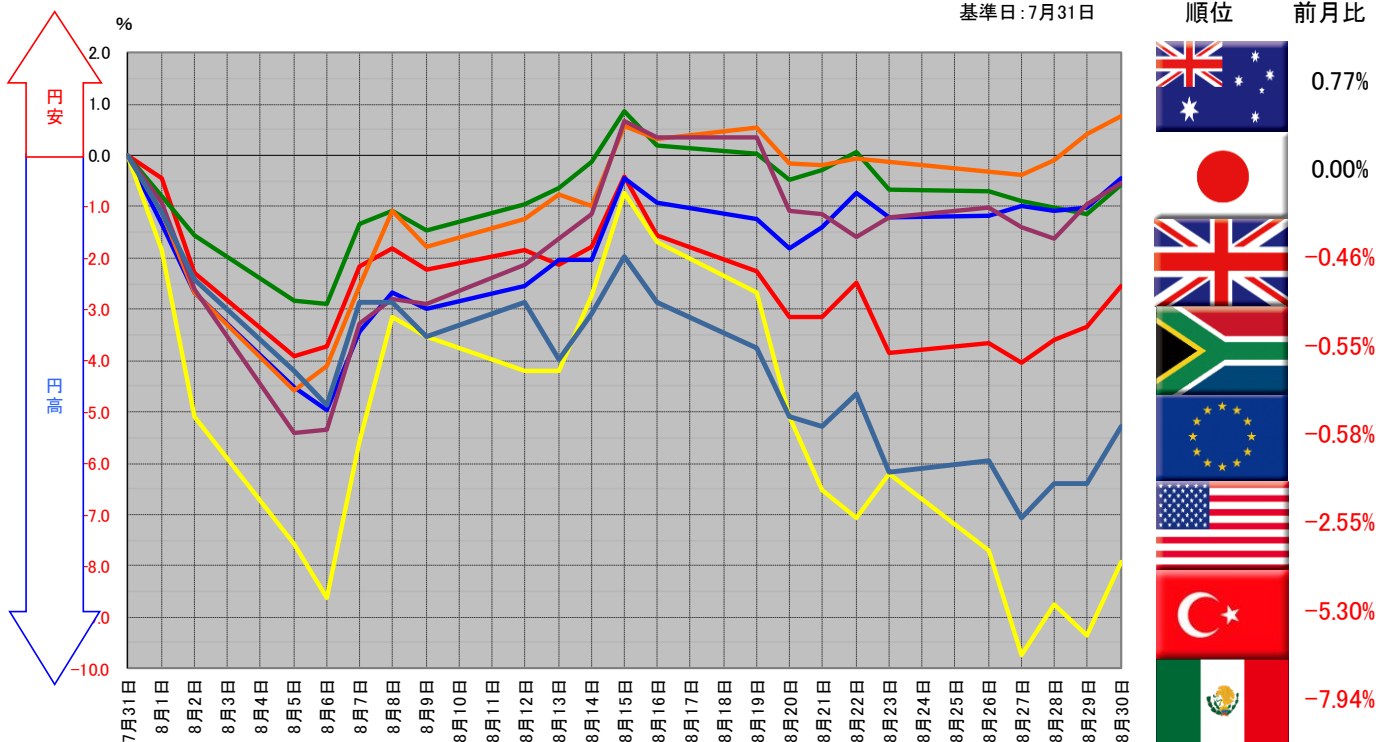
AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]  
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

— 米ドル円 (基準値: 150.02)    — ユーロ円 (基準値: 162.475)    — ボンド円 (基準値: 192.88)  
— 豪ドル円 (基準値: 98.18)    — ペソ円 (基準値: 8.065)    — ランド円 (基準値: 8.245)  
— トルコ円 (基準値: 4.53)    — 系列11

8月30日時点評価

基準日: 7月31日

順位 前月比



### 8月1日 BOE政策金利

英中銀は本日の金融政策委員会(MPC)で5対4の僅差ではあったが、0.25%ポイントの利下げを決定した。事前の予想は五分五分といったところだったが、ロンドン時間に利下げ観測が強まり、ポンドドルは1.27ドル台に下落。ただ、英中銀が利下げを決めた後は1.28ドル台に買い戻されていた。ペイリー英中銀総裁は「急ぎ過ぎや過剰な利下げには慎重」と発言しポンドは買い戻されたものと思われる。

### 8月2日 米雇用統計

7月の米失業率は前月・予想ともに4.1%であったものが4.3%へと悪化し、同月の非農業部門雇用者数も11.4万人と予想(17.5万人)を大きく下回った。さらに前月6月分の非農業部門雇用者数も20.6万人から17.9万人へと大幅下方改定され、米雇用情勢の悪化が鮮明となった。これらを受けて市場では9月のFOMCでは0.50%の大幅利下げも予想し得るとの思惑が急浮上し、ドル円は146円台半ばまで急落した。

### 8月6日 RBA政策金利

豪準備銀行は政策金利を4.35%に据え置いた。声明で「インフレ率は2022年のピーク以来大幅に低下しており、金利上昇により総需要と供給のバランスが近づいている」とインフレの落ち着いた言及したが「インフレ率は依然として2020年の中間値をはるかに上回っている」とインフレへの警戒感を示した。金利据え置きは予想通りであったことから豪ドル相場への影響は限定的だった。

### 8月14日 RBNZ政策金利

ニュージーランド準備銀行(RBNZ)は市場参加者の多くが金利据え置き予想を確実視する中、約4年半ぶりに利下げを決定しサプライズを与えた。現行5.5%の政策金利は0.25%引下げられ5.25%へと変更され、声明では国内の第2・第3四半期がマイナス成長になるとの見通しが示された。NZドル円は利下げが敢行されるほどマイナス成長が警戒されている状況を受けて、一時88.00円割れ目前まで急落した。

### 8月15日 米小売売上高

7月の米小売売上高が発表され、予想(+0.4%)を大幅に上回る1.0%となった。それまでは雇用情勢の悪化を受けて9月連邦公開市場委員会(FOMC)での利下げ幅を0.5%と見込む向きが多かったが、小売売上高の好調な結果を受けて0.25%の利下げにとどまるとの見方へと変化した。9月の利下げ幅縮小観測を受けて、ドル円は147.20円台から一気に急伸し、雇用統計発表前以来となる、149.30円台まで上昇した。

### 8月20日 リスク回避の円買い強まる

欧米株相場の下落を背景にリスク回避の円買い・ドル売りが先行。その後も、米8月フィラデルフィア連銀非製活動が一段と悪化し20年12月来で最低となったため、FRBによる利下げ観測が強まった。米長期金利の指標となる10年債利回りが3.80%台まで低下すると、一時145.20円まで日通し安値を更新。また、日本の追加利上げ観測を受けた円買いも優勢となり、145円台前半で取引を終了した。

### 8月21日 FOMC議事要旨

連邦準備制度理事会(FRB)が公表した7月開催分の連邦公開市場委員会(FOMC)議事要旨で大多数のメンバーが9月の利下げが適切となる可能性が強いと指摘したことや、一部から7月利下げの論拠も示され、ドル売りが加速すると、一時144.46円と8月7日以来の安値を付けた。ただ、「145円割れの水準では本邦実需勢のヒツドの厚さが意識される」との声が聞かれる中、押し目買いが入り145円台前半で取引を終了した。

### 8月23日 パウエル議長講演

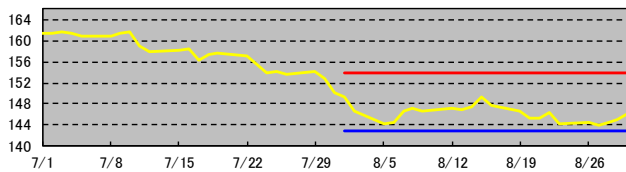
パウエルFRB議長はジャクソンホールでの講演において「政策を調整する時期が来ている。方向性は明確であり、利下げのタイミングとペースは今後発表されるデータ、見通しの変化、リスクのバランスによって決まる」と早期利下げに踏み込んだ発言をしたことから、市場では9月FOMCでの0.25%利下げを確実視する見方が一層強まり、ドル円は売りが加速して144.00円割れを目指す新たな局面へと入った。

### 8月30日 ドル全面高

米連邦準備理事会(FRB)が金融政策を判断するうえで重視する7月米個人消費支出(PCE)価格指数(デフレーター)がほぼ予想通りとなったことでドル買い。市場は米国の大幅利下げ期待につながるサプライズな弱さを警戒していたところがあり、予想通りの結果が安心感につながった。その後も、米債利回り上昇を受けてドル全般に買いが入ると、一時146.25円まで上昇した。

## ドル円

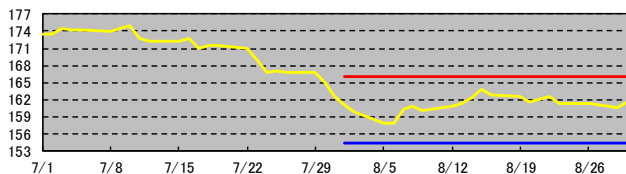
予想レンジ下限	予想レンジ上限
142.80	153.90



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

## ユーロ円

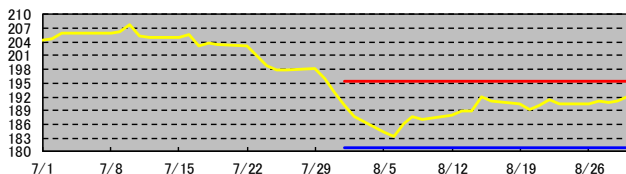
予想レンジ下限	予想レンジ上限
154.40	166.00



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

## ポンド円

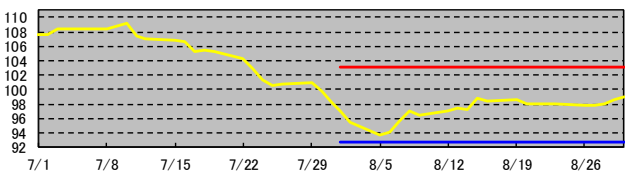
予想レンジ下限	予想レンジ上限
181.00	195.50



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

## 豪ドル円

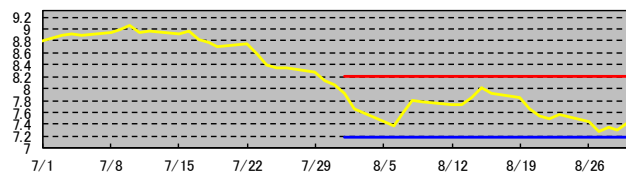
予想レンジ下限	予想レンジ上限
92.80	103.10



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

## ペソ円

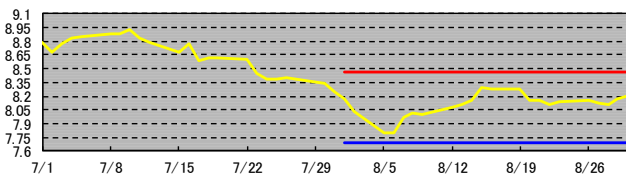
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.19	8.21



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

## ランド円

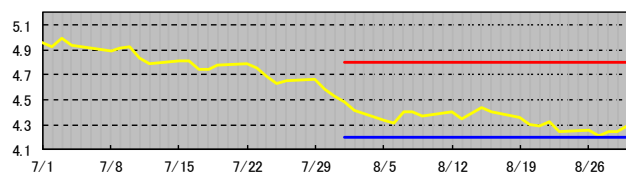
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.69	8.47



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

## トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
4.20	4.80



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

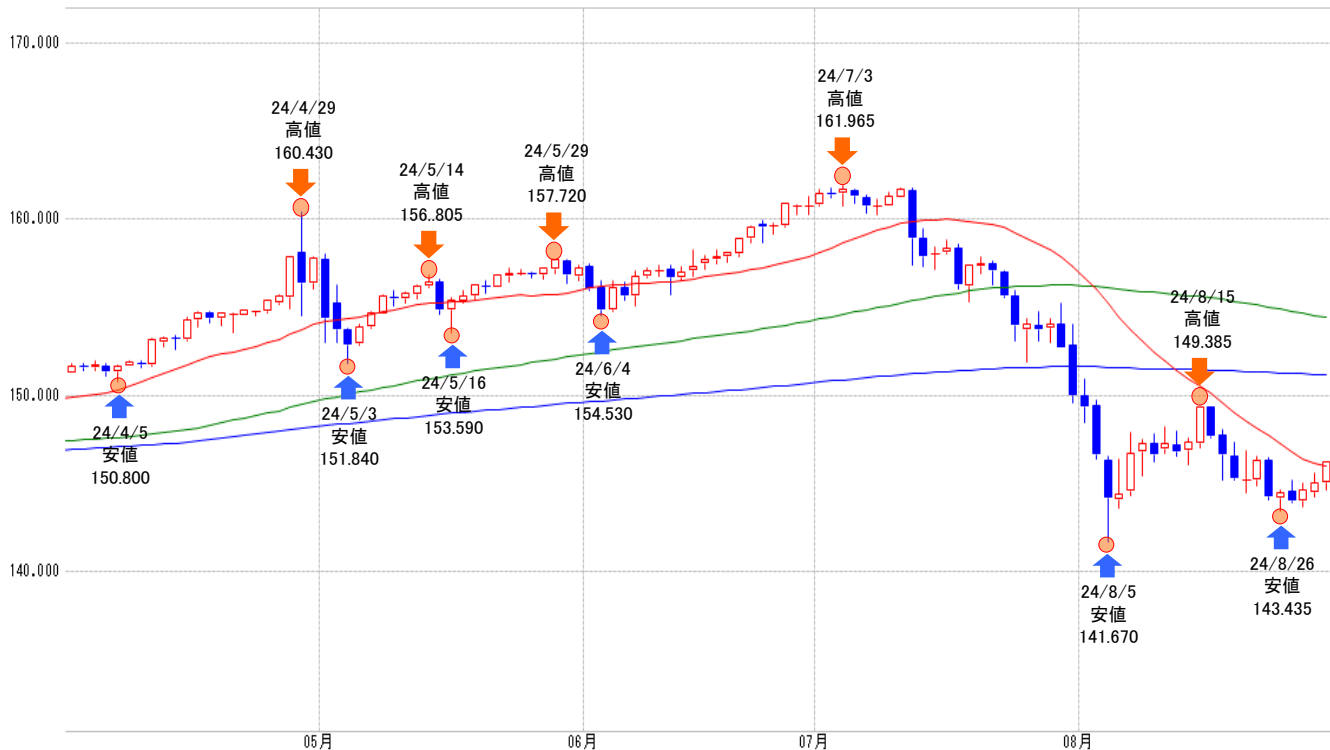
# 米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ  
 ↑ 151.20円  
 ↓ 142.70円



2024年4月1日～2024年8月30日  
 米ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、8/6安値(143.60)をサポートに、切り返しの動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。200日移動平均線(151.20)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8月の値動きから導き出した計算値(142.73)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(142.70)を下抜けた場合。この場合は23/12/28安値(140.24)を試す展開が考えられます。

## 📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/3 23:00	8月製造業景気指数		46.8	★★★
9/6 21:30	8月非農業部門雇用者数(前月比)		11.4万人	★★★
9/6 21:30	8月失業率		4.3%	★★★
9/11 21:30	8月消費者物価指数(前年比)		2.9%	★★★
9/12 21:30	8月生産者物価指数(前年比)		2.2%	★★★
9/17 21:30	8月小売売上高(前月比)		1.0%	★★★
9/19 3:00	FRB政策金利(下限～上限)		5.25%～5.5%	★★★★
9/23 22:45	9月製造業PMI		48.0	★★★
9/26 21:30	第2四半期実質GDP(前期比年率)		-	★★★
9/30 22:45	9月ミシガン大学消費者信頼感指数		67.9	★★★

〈相場の格言〉大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2024年4月1日～2024年8月30日  
 ユーロ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、長期のトレンドを示す200日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。7/31高値(166.63)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8月の値動きから導き出した計算値(157.81)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(157.80)を下抜けた場合。この場合は節目155円を試す展開が考えられます。

### 📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/4 18:00	7月生産者物価指数(前年比)		-3.20%	★★
9/5 18:00	7月小売売上高(前年比)		-0.3%	★★
9/6 18:00	第2四半期GDP(前年比)		0.6%	★★
9/12 21:15	ECB政策金利		4.25%	★★★★
9/13 18:00	7月鉱工業生産指数(前年比)		-3.9%	★★
9/17 18:00	9月景況感指数		17.9	★★
9/18 18:00	8月消費者物価指数(前年比)		2.20%	★★
9/23 17:00	9月サービス業PMI		53.3	★★
9/23 17:00	9月製造業PMI		45.6	★★
9/27 18:00	9月景況感指数		96.6	★★



# ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 198.50円  
↓ 187.60円



2024年4月1日～2024年8月30日

ポンド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、長期のトレンドを示す200日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。8月の値動きから導き出した計算値(198.48)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/13安値(187.60)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(187.60)を下抜けた場合。この場合は8/8安値(184.46)を試す展開が考えられます。

## ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/2 17:30	8月製造業PMI		52.5	★★
9/4 17:30	8月サービス業PMI		53.3	★★
9/5 17:30	8月建設業PMI		55.3	★★
9/10 15:00	8月失業率		0.0%	★★
9/11 15:00	7月月次GDP(前月比)		0.10%	★★
9/18 15:00	8月消費者物価指数(前年比)		2.2%	★★
9/18 15:00	8月小売物価指数(前年比)		3.6%	★★
9/19 20:00	英中銀政策金利		5.0%	★★★★
9/20 15:00	8月小売売上高(前年比)		1.4%	★★
9/30 15:00	第2四半期実質GDP(前年比)		0.9%	★★

〈相場の格言〉群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)

# 豪ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 102.70円  
↓ 95.50円



2024年4月1日～2024年8月30日  
豪ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ **70%**

実線は、8/20高値(99.04)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。89日移動平均線(102.66)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8月の値動きから導き出した計算値(95.51)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ **30%**

予想レンジの下限(95.50)を下抜けた場合。この場合は8/6安値(93.41)を試す展開が考えられます。

## 📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/2 10:30	7月住宅建設許可(前月比)	10.4%	-6.5%	★★★
9/3 10:30	第2四半期経常収支		-49.0億AUD	★★★
9/4 10:30	第2四半期実質GDP(前年比)		1.1%	★★★
9/5 10:30	7月貿易収支		55.89億AUD	★★★
9/19 10:30	8月雇用者数(前月比)		5.82万人	★★★
9/19 10:30	8月失業率		4.2%	★★★
9/24 13:30	豪中銀政策金利		4.35%	★★★★
9/25 10:30	消費者物価指数(前年比)		3.5%	★★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

# メキシコペソ/円 【逆張り方針】

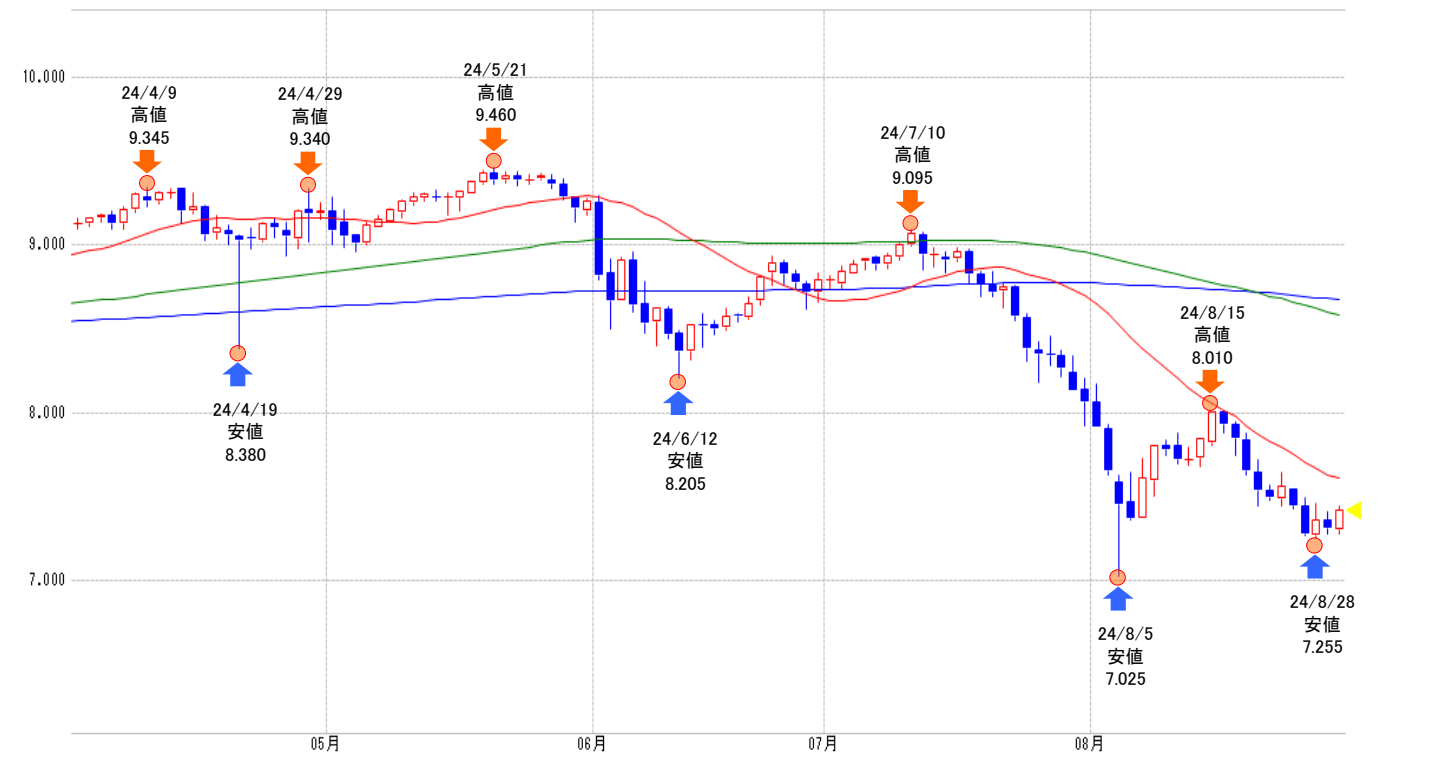
予想レンジ

↑ 7.810円  
↓ 6.900円



2024年4月1日～2024年8月30日  
メキシコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示れつつあるものと考えます。8月の値動きから導き出した計算値(7.805)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、23/3/24安値(6.900)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(6.900)を下抜けた場合。この場合は23/1/3安値(6.645)を試す展開が考えられます。

## @ 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/3 21:00	7月失業率		2.78%	★★
9/9 21:00	8月消費者物価指数(前年比)		5.57%	★★
9/11 21:00	7月鉱工業生産指数(前年比)		-0.7%	★★
9/27 4:00	メキシコ中銀政策金利		10.75%	★★★
9/27 21:00	8月貿易収支		-0.72億USD	★★

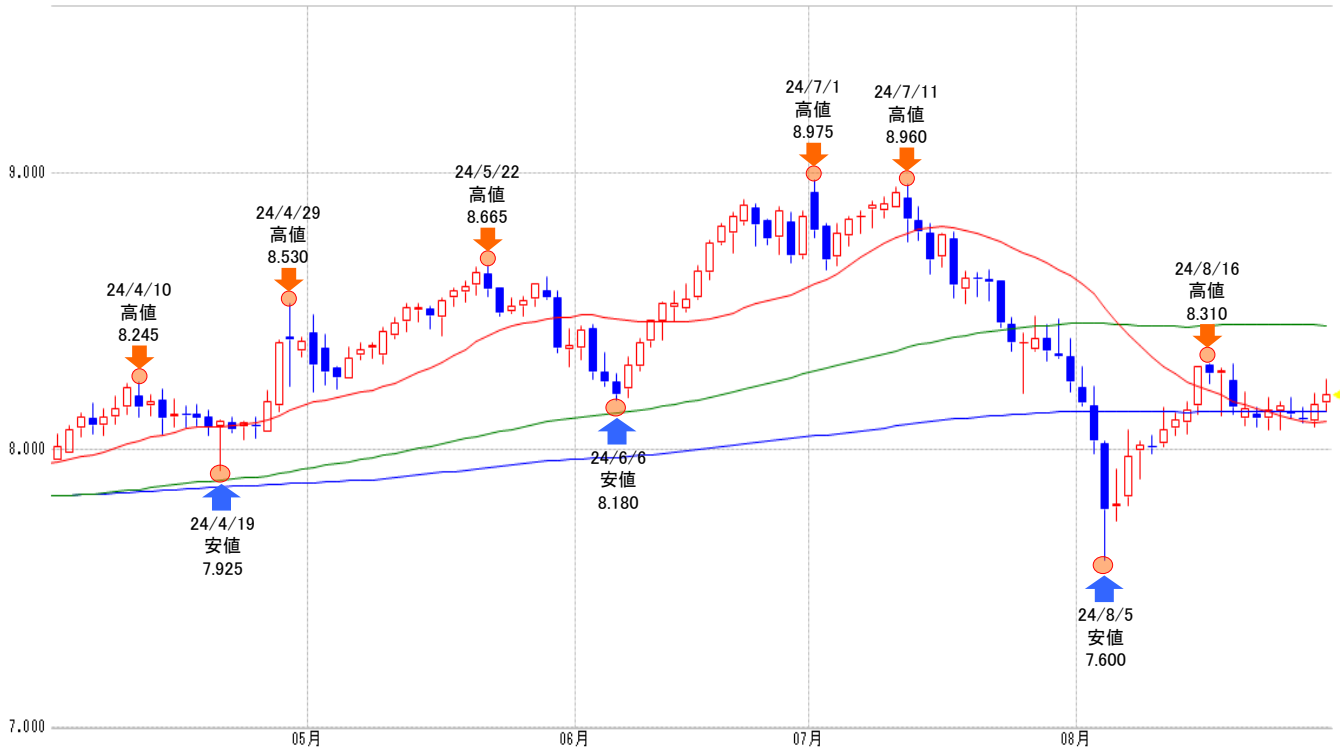
<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)





2024年4月1日～2024年8月30日  
 ランド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、8/1高値(8.300)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。8月の値動きから導き出した計算値(8.580)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/7安値(7.800)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.800)を下抜けた場合。この場合は8/5安値(7.600)を試す展開が考えられます。

### ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
9/3 18:30	南アフリカ	第2四半期実質GDP(前年比)		0.5%	★★
9/4 22:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		4.50%	★★★★
9/6 21:30	カナダ	8月失業率		6.40%	★★
9/9 8:50	日本	第2四半期実質GDP(前期比年率)		3.1%	★★
9/17 21:30	カナダ	8月消費者物価指数(前年比)		2.5%	★★
9/18 17:00	南アフリカ	8月消費者物価指数(前年比)		4.6%	★★
未定	南アフリカ	南ア中銀政策金利		8.25%	★★★★
9/20 8:30	日本	8月消費者物価指数(前年比)		2.80%	★★
未定	日本	日銀政策金利		0.25%	★★★★
9/27 21:30	カナダ	7月実質GDP(前年比)		1.2%	★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

# トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 4.60円  
↓ 4.00円



2024年4月1日～2024年8月30日  
トルコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



**メインシナリオ 70%**

実線は、8/5安値(4.02)をサポートに、切り返しの動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。8月の値動きから導き出した計算値(4.59)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/28安値(4.00)がサポートになると予想しています。

**リスクシナリオ 30%**

予想レンジの下限(4.00)を下抜けた場合。この場合は節目3.8円を試す展開が考えられます。

## @ 今月の経済指標発表スケジュール

9/2 16:00	第2四半期実質GDP(前年比)	2.5%	5.70%	★★
9/2 16:00	8月製造業PMI	47.8	47.2	★★
9/3 16:00	8月消費者物価指数(前年比)		61.78%	★★
9/3 16:00	8月生産者物価指数(前年比)		41.37%	★★
9/10 16:00	7月鉱工業生産指数(前年比)		-4.7%	★★
9/10 16:00	7月失業率		9.2%	★★
9/19 20:00	トルコ中銀政策金利		50.00%	★★★
9/20 16:00	9月消費者信頼感指数		76.4	★★
9/24 16:00	9月設備稼働率		75.4%	★★
9/27 16:00	8月貿易収支		-72.9億USD	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

# ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ  
 ↑ 1.1280  
 ↓ 1.0850



2024年4月1日～2024年8月30日  
 ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(83) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、節目1.12ドルが抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。23/7/18高値(1.1276)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8月の値動きから導き出した計算値(1.0850)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.0850)を下抜けた場合。この場合は7/2安値(1.0710)を試す展開が考えられます。

### ② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
23年	9月	7,092円	5,534円	8,652円	3,509円	7,295円	5,190円	866円	-14.08ドル
	10月	7,826円	6,231円	9,284円	3,642円	8,348円	5,786円	1,279円	-12.66ドル
	11月	6,760円	5,476円	8,198円	3,628円	7,500円	5,095円	1,012円	-13.96ドル
	12月	7,350円	6,142円	9,194円	3,967円	7,985円	5,504円	889円	-13.32ドル
24年	1月	7,028円	5,718円	8,686円	3,763円	8,357円	5,283円	1,194円	-10.27ドル
	2月	6,703円	5,388円	8,211円	3,514円	7,499円	5,145円	1,163円	-12.68ドル
	3月	6,753円	5,536円	8,375円	3,647円	7,632円	5,082円	1,324円	-11.39ドル
	4月	7,955円	6,402円	9,682円	4,224円	9,036円	5,833円	1,357円	-13.32ドル
	5月	6,864円	5,509円	8,436円	3,703円	8,046円	5,202円	974円	-14.85ドル
	6月	6,759円	5,253円	8,369円	3,783円	7,318円	5,098円	1,119円	-13.73ドル
	7月	7,861円	5,997円	9,834円	4,597円	8,251円	6,120円	1,396円	-16.90ドル
	8月	6,511円	4,991円	7,880円	3,348円	6,654円	5,226円	1,324円	-15.55ドル
	計	85,462円	68,177円	104,801円	45,325円	93,921円	64,564円	13,897円	-162.71ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)

## 【各国基礎データ】

		日本	米国	ユーロ	英国	豪州	NZ	カナダ	南ア	トルコ	メキシコ
政策金利	2024年3月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
	2024年4月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
	2024年5月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
	2024年6月	0.10	5.50	4.25	5.25	4.35	5.50	4.75	8.25	50.00	11.00
	2024年7月	0.25	5.50	4.25	5.00	4.35	5.50	4.50	8.25	50.00	11.00
	2024年8月	0.25	5.50	4.25	5.00	4.35	5.25	4.50	8.25	50.00	10.75
失業率	2024年2月	2.6	3.8	6.5	4.1	3.8	4.3	6.1	32.9	8.6	2.3
	2024年3月	2.6	3.8	6.5	4.0	3.8	4.3	6.1	32.9	8.6	2.6
	2024年4月	2.6	3.9	6.4	4.1	4.1	4.3	6.1	32.9	8.5	2.6
	2024年5月	2.6	4.0	6.4	4.3	4.0	4.6	6.2	33.5	8.4	2.6
	2024年6月	2.5	4.1	6.5	4.4	4.1	4.6	6.4	33.5	9.2	2.8
	2024年7月	2.7	4.3	6.4	4.7	4.2	4.6	6.4	33.5	-	-
GDP	2023年 1Q	2.7	2.0	1.3	0.5	2.3	2.2	3.1	0.2	4.0	3.7
	2023年 2Q	4.8	2.1	0.6	0.6	2.1	1.8	-0.2	1.6	3.8	3.6
	2023年 3Q	-2.9	4.9	0.1	0.2	2.1	-0.6	-1.1	-0.7	5.9	3.3
	2023年 4Q	0.4	3.9	0.1	-0.2	1.5	-0.3	1.0	1.2	4.0	2.5
	2024年 1Q	-1.8	2.8	0.6	0.3	1.1	0.3	1.1	0.5	5.7	2.2
	2024年 2Q	3.1	3.0	0.6	0.9	-	-	1.2	-	-	2.1
10年国債	2024年3月	0.726	4.194	2.292	3.936	3.984	4.614	3.467	10.615	25.24	9.610
	2024年4月	0.872	4.684	2.581	4.352	4.424	4.936	3.818	10.675	26.55	10.340
	2024年5月	1.075	4.503	2.663	4.372	4.399	4.840	3.633	10.957	26.38	9.766
	2024年6月	1.046	4.392	2.485	4.176	4.351	4.698	3.507	10.214	26.52	9.790
	2024年7月	1.061	4.056	2.302	3.971	4.116	4.360	3.184	9.405	26.58	10.156
	2024年8月	0.891	3.909	2.290	4.016	3.973	4.302	3.160	9.200	26.73	10.032

### 【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。  
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】  
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,730円～76,170円(2024年9月2日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

### 【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員